



<p>3 9番 玉虫志保実議員 (30分) 11:30~12:00</p>	<p><b>1. 大磯駅前用地利活用について</b>  (1) 大磯駅前駐輪場について。  ①使用開始はいつからか。  ②自転車とバイクの入場経路は。  ③通学児童の安全確保は。  (2) その他の土地利用について。  ①当面は広場的な整備を考えているのか。  ②無料の駐輪スペースを設けることは考えているか。  ③当面利用するための整備費用はこれから確保予定か。</p>	<p>町長</p>
<p>4 8番 清田 文雄議員 (50分) 13:00~13:50</p>	<p><b>1. 大磯町の防災対策について</b>  今年も8月23日に大磯町総合防災訓練が行われ、昨年に引き続き安否確認訓練が主な内容だった。最近行っていない避難所の状況、また、平成27年2月の大磯町防災会議資料において大磯町地域防災計画を災害基本法の改正に伴い修正を行うとのことだが、次の点について問う。  (1) 「避難場所対策」指定避難所運営の資機材の点検等について。  (2) 避難行動要支援者の名簿作成と配布について。  (3) 小・中学生の防災訓練について。  (4) 災害ボランティアセンターの設置について。</p> <p><b>2. 中崎町政の二期目を問う</b>  中崎町長の二期目の町政が始まり、早、8カ月が経った。2月の町議会本会議の施政方針演説において、「未来」を見据えたまちづくりに全力で取り組んでいく決意を述べられた。しかし、相変わらず情報発信の遅さ、情報量の少なさ、懸念事項の進捗状況の遅さ等が感じられる。  そこで、町政に対する考えを問う。  (1) 国府幼稚園廃止に伴う認定こども園への移行について。  (2) 町営住宅跡地（国府新宿六所神社付近）の利活用について。</p>	<p>町長 教育長 町長</p>
<p>5 6番 奥津 勝子議員 (50分) 14:10~15:00</p>	<p><b>1. 町の空き家対策について</b>  空き家等対策の推進に関する特別措置法が平成27年5月26日全面施行となった。町は以前より、国の空き家管理等基盤強化推進事業を活用した調査を進め、平成25年度はモデル地区を決め、実態調査を行った。平成26年度からは、所有者の特定作業を進めているが、次の点について問う。  (1) モデル地区内の所有者調査の進捗状況は。  (2) モデル地区外の調査は。  (3) 相談窓口の設置状況は。  (4) 条例策定、有効利用も含め、町としての構想は。  (5) カラフルとの連携は。  (6) 近隣住民への状況の周知は。</p> <p><b>2. 災害時要援護者対策について</b>  町は平成19年度に災害時要援護者マニュアルを策定し、台帳の登録も始めた。今、日本列島のあちこちで地殻変動が起こり、大地震をも予測される様相があるが、次の点について問う。  (1) 登録の状況は。  (2) 地域防災計画に基準とされる要援護者への対応は。  (3) 総合防災訓練後の課題は。</p>	<p>町長 町長</p>

<p>6</p> <p>3番 関威國議員 (45分) 15:15~16:00</p>	<p><b>1. 町長・町議会議員選挙を同日選挙に変えるべきと考えるが</b></p> <p>6月28日に執行された町議会議員選挙の投票率は48.28%で過去最低を更新した。2人に1人が放棄したことになる。投票率がさらに低下すれば、民意と言えなくなる。</p> <p>大磯町と国府町が合併し、大磯町になって以来60年間にわたり別々に行われてきた選挙を同日に行えば、町民の関心が高まり、投票率が上がり、有権者の負担軽減や選挙費用が削減できて行財政改革の推進となり「一石二鳥」の効果が期待できる。</p> <p>現行通りでよいのか、それとも同日選挙がよいのかを考える機会と捉え質問する。</p> <p>(1) 過去5回の町長・町議会議員選挙の投票率の推移は。  (2) いままでに同日選挙に変える取り組みはあったか。  (3) 同日選挙に変える条件は。  (4) その他、投票率向上の施策は。</p>	<p>町長</p>
<p>7</p> <p>5番 三澤龍夫議員 (40分) 16:15~16:55</p>	<p><b>1. 海岸使用のルール化について</b></p> <p>今年も北浜海岸に多くの人達が訪れていたが、周辺住民には迷惑な点もあった。海岸使用のルール化を明確にすべきだが。</p> <p><b>2. 外来者の定住対策について</b></p> <p>大磯が気に入り移り住みたいという人が多くいる。町は定住対策にもっと取り組むべきではないか。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>

質問議員	質問事項(2日目)	答弁者
<p>8</p> <p>13番 渡辺 順子議員 (80分) 9:00~10:20</p>	<p><b>1. 大磯町横溝千鶴子記念障害福祉センターの公平・平等な使用とは</b> 町長は7月29日付で、社会福祉法人おおいそ福祉会理事長へ宛て、大磯町障害福祉センター2階部分を、公平・平等な使用を理由に、平成29年3月31日までに返還するよう申し入れた。 センターは平成14年に横溝千鶴子氏の意向に沿って整備され、大磯町障がい者福祉計画では、総合的な障がい者福祉の拠点として位置付けられていると認識している。 申し入れにいたるまでの経緯について問う。</p> <p><b>2. ロコミル事業に対する中郡医師会からの意見書の内容とは</b> 7月16日、中郡医師会から、町が行っているアンチロコモ事業「ロコミル」について、町民医療福祉の観点から懸念が生じているとの文書(7月7日付)が議員に配布された。議会はその前日の7月15日の議員全員協議会で、町からロコミル事業について問題はないと説明を受けた。 中郡医師会は同じく7月7日に町に意見書を提出したと聞いているが、その内容はどのようなものであったか。また、町はどのような対応をしたのか。</p> <p><b>3. まちづくり基本計画の改訂手続きは正しく行われているか</b> 7月29日のまちづくり審議会において、大磯町まちづくり基本計画の改訂が議題となり、見直しの別冊が配布された。 (1) 見直しの進め方はまちづくり条例に基づく手続きによって行っているのか。 (2) 別冊に赤字で書かれている見直し事項の検討・作成・取りまとめはどのように行ったのか。 (3) スケジュール(案)では来年の3月議会で議決となっているが、議会対応はどうであったか。 (4) 総合計画や自治基本条例、その他計画との整合はどうか。</p> <p><b>4. 図書館の職員配置は適切か</b> 現在、町の文化施設である図書館に館長が常駐していないことについて町民から懸念の声が届いている。 (1) なぜ兼務になっているのか。 (2) 現在の職員配置はどうであるか。 (3) 日常業務や町民サービスへの影響はないか。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長 教育長</p>
<p>9</p> <p>11番 高橋 英俊議員 (40分) 10:40~11:20</p>	<p><b>1. 山王町松並木敷整備活用計画の進捗は</b> 平成24年3月22日、総務建設常任委員会協議会に示された町道大磯高麗1号線(山王町松並木敷)整備活用計画の現状はどのようなものか。 平成28年度に向け、町の所見を具体的に伺う。</p> <p><b>2. 大磯町省エネルギー及び再生可能エネルギーの取り組みについて</b> 平成26年12月16日、12月定例会において、議員提案による大磯町省エネルギー及び再生可能エネルギー利用の推進に関する条例が全会一致で可決、成立した。 改めて、ガイドラインと省エネルギー、再生可能エネルギーに関する町の取り組みを伺う。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>

